

令和7年11月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	8	議席 番号	12	氏名	小 松 快 造 議員	1 / 1
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1 持続可能な農業への 取組について				持続可能な農業を実現するには次世代の若者たちに農業への興味を持ってもらうことが必要と考える。さらに必要なことは農業の生産性を高めることが重要である。 農林水産省は、農業の発展、地域経済の活性化のため、生活者の視点や多彩な能力を持つ女性農業者の活躍を推進している。 (1) 市内小中学校で農業に関する授業はどの程度あるのか。また、農業体験はあるのか伺う。 (2) 生産性を高めるための施策について、以下伺う。 ① 大規模化により農作物の増収をするためには圃場整備が必要と考えるが、市当局はどのように考えるのか伺う。 ② 遊休農地（耕作放棄地）を借り受けて営農する場合必要な手続を伺う。 ③ 小規模農家でも付加価値を付けブランド化し、単価の向上を目指すためには何が必要か伺う。 ④ 農作業中の事故は把握しているのか伺う。 (3) 富士宮市内において、農業に従事している女性の人数を把握しているのか伺う。 (4) 6次産業化の推進も必要と考えるがいかがか。		市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長
2 紫外線が子どもへ与 える影響について				気候変動の要因の一つに、南極上空のオゾン層の破壊があるといわれている。 近年、テレビや新聞などで紫外線情報やUVケア商品のコマーシャルなどをよく見かける。美容にだけ関係があるようなイメージがあるが、紫外線は美容のみならず、人の健康や地球環境に大きく関わっている。 日焼けは、皮膚が紫外線により被曝した結果である。 紫外線の強さは時刻や季節、さらに天候、オゾン量によっても大きく変わる。そこで以下伺う。 (1) 紫外線が多い夏場の午前11時頃から午後3時頃までの炎天下では児童生徒にどのような注意喚起を行うのか伺う。 (2) 紫外線の影響が懸念され、特に子どもの目を守るためにサングラスの使用が重要視されている。学校では屋外活動や部活動において、UVカット機能のあるサングラスの使用を許可する動きが進んでいる。これは、紫外線による白内障や皮膚がんのリスクを軽減するため、フランスの学校では子どもの持ち物にサングラス（UVカット）が含まれているとのことである。 サングラスの使用について、富士宮市ではどのような指導をするのか伺う。		市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長
3 市内にある立て看板 について				市内公園などに設置されている立て看板の破損及び標示の擦れなどの管理はどのようにしているのか伺う。		市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長